

「大鳴門橋自転車道を活用したサイクルツーリズム推進
基本方針（骨子案）」について

1 策定の背景

令和 9 年度中の完成を目途に、兵庫県と連携して整備を行っている「大鳴門橋自転車道」の開通により、サイクリストや観光客の増加が予想されることから、鳴門公園及び周辺地域の「受入環境整備」や「魅力向上」に向けた取組を盛り込んだ基本方針を策定し、自転車道開通効果の最大化を図る。

2 検討体制

令和 7 年 10 月に「大鳴門橋自転車道デザイン会議」を設置

※鳴門市や有識者、観光・サイクリング事業者、若年世代、女性サイクリストなどで構成

3 基本方針の骨子

(1) 施策の目標

安全で地域の魅力を満喫できるサイクルツーリズムの実施

(2) 対象となる利用者の類型

	手段	移動距離
サイクリスト（自転車）	持込自転車	50～100 km
ポタリスト（自転車、観光）	レンタサイクル	10～30 km
一般観光客	レンタサイクル、徒歩	5 km以内

(3) 主な取組

	鳴門公園		周辺地域
		EDDY	
受入環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 公園内の環境整備 レンタサイクルの実施 駐車場・駐輪場の整備 ユニバーサルデザインによる施設整備 	<ul style="list-style-type: none"> サイクルステーションの機能強化 憩いスペースの整備 多言語対応、子育て世代対応 	<ul style="list-style-type: none"> 周遊ルートの整備 サイクルスポットの拡充 レンタサイクルの実施 淡路側とのアクセス向上
魅力向上	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内機能の強化 イベントやプロモーションの実施 教育旅行、団体旅行向けの情報発信 外部人材を活用したブランディング 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信の強化 屋上展望を活用したモニュメント設置 既存展示の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 周遊イベントの実施 新たな周遊コースの設定 広域サイクリングとの連携

4 今後の予定

令和 8 年 3 月 基本方針の策定

秋頃 大鳴門橋架橋記念館「EDDY」の機能強化に向けた「改修基本計画」の策定